

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

パルテム・テクニカル・サービス株式会社

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	47,302	流 動 負 債	17,856
現金及び預金	26,638	工事未払金	8,330
売掛金	20,234	未払金	2,581
商品	78	未払法人税等	549
前払費用	350	未払消費税	1,883
固 定 資 産		未払費用	2,267
投資その他の資産	953	預り金	82
長期前払費用	100	賞与引当金	2,162
繰延税金資産	853	固 定 負 債	—
		負 債 の 部 合 計	17,856
		株 主 資 本	
		資本金	10,000
		利益剰余金	20,399
		その他利益剰余金	20,399
		繰越利益剰余金	20,399
		(当期純利益)	5,676
		純 資 産 の 部 合 計	30,399
資 産 の 部 合 計	48,255	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	48,255

(金額は単位未満を切り捨てて表示しております。)

個 別 注 記 表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

② 未成工事支出金

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込み額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

3. 主要な収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日)等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

(1) グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数

普通株式

200 株